

全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会
平成 25 年度 中国ブロック研修大会
テーマ『地域包括ケアへ ～地域リハビリテーションのちからを問う～』

- 【日 時】 平成 26 年 2 月 1 日 (土) 10:00～16:30
【会 場】 広島県健康福祉センター 8F (大研修室) (定員 300 人)
広島市南区皆実町 1-6-29
【主 催】 全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会
【後 援】 広島県
【参加費】 1000 円 (資料代として)
【組 織】 大会長: 林拓男

◇ プログラム ◇

- 9:15 受付開始
10:00 開会挨拶
米満弘之 (全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会会長)
広島県
林拓男 (大会長)
- 10:10～ ○特別講演 I
講師: 米満弘之先生 (連絡協議会会長、医療法人社団寿量会 熊本機能病院 会長)
「地域包括ケアシステムは実現可能か! ～地域リハビリテーション支援事業の役割～」
座長: 林拓男先生 (公立みつぎ総合病院長)
- 11:20～ ○特別講演 II
講師: 山口昇先生 (広島県地域包括ケア推進センター長、
公立みつぎ総合病院名誉院長・特別顧問)
「広島県における地域包括ケアの推進」
座長: 畑野栄治先生 (はたのリハビリ整形外科院長)
- (12:30～13:30 昼食休憩)
- 13:30～ ○シンポジウム
(地域包括ケアへ～地域リハビリテーションの展開と課題)
司会: 浜村明德先生 (小倉リハビリ病院名誉院長)、村上重紀 (広島県リハ支援センター)
・ 広島県地域包括ケア推進センターの立場から (広島県地域包括ケア推進センター)
・ 広島県地域リハビリテーション広域支援センターの立場から (三次地区医療センター)
・ 住民主体の介護予防をすすめる行政の立場から (尾道市)
・ 介護老人保健施設の立場から (介護老人保健施設愛生苑)
・ 当事者の立場から (県立広島病院 ぴあチアーズ)
・ 地域包括支援センターの立場から (東広島市安芸津地域包括支援センター)
- 16:30 閉会挨拶: 松坂誠應先生 (長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 教授)

【研修会参加のお申し込みについて】

*当日参加受付いたしますが、会場準備の都合上事前申し込みにご協力ください

*申し込みは、以下の参加申し込み用紙での FAX に限らせていただきます。

申し込み多数の場合はコピーしてお使い下さい。締め切りは平成 26 年 1 月 17 日までとさせていただきます。なお、お問い合わせなどに関しては、以下までお願いいたします。

【お問い合わせ先】

全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会「平成 25 年度 中国ブロック研修大会」事務局（公立みつぎ総合病院・リハビリセンター）

TEL：0848-76-2418 FAX：0848-76-3010 E-mail：riha@mitsugibyoin.com

（近藤、緒方、大野木、岡本）

全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会

「平成 25 年度中国ブロック研修大会」 参加申し込み

宛先 FAX：0848-76-3010 このままお送り下さい

下記空欄に、氏名・職名・所属先・弁当のご希望をご記入下さい。

近所に食事ができる場所は多くはありません。お弁当（お茶付）は 600 円です。

※駐車場は原則使用できません。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

市電：南区役所前（比治山経由） バス：皆実町 1 丁目（旭町行き、大学病院行き）

氏名	職名	所属先	弁当希望
			有・無

皆様のご参加をこころよりお待ちしております